

那賀町奨学金貸与出願書									
令和 7 年 3 月 8 日									
那賀町長 殿									
那賀町もってこい奨学金条例の規定による奨学金の貸与を受けたいので、次のとおり関係書類を添えて申請します。									
また、世帯構成員及び連帯保証人に対する住民登録状況・収入関係・公金に滞納がないか等の調査について、教育委員会が確認することに同意します。									
出願者氏名（自署）					那賀小太郎				
保護者氏名（自署）					那賀太郎				
出願者氏名	フリガナ	カ 知 知	生年月日	平成 17 年 7 月 10 日	年齢・性別	(歳) 男 ・ 女			
出願者住所	〒 771-0000	那賀郡那賀町那賀字那賀1番地1 電話 (0884-62-1106)							
家族の住所	〒 771-5295	那賀郡那賀町和食郷字南川104番地1 電話 (0884-62-1106)							
在学中(進学先)の学校	高等専門学校	学科	学年	国公立・私立					
	高等学校専攻科			県内・県外					
	専門学校・専修学校		1 年	自宅・自宅外					
	徳島大学	工学部	機械工学 学科	(それぞれに○を付ける)					
申請事項	入学年月	令和 6 年 4 月	貸与月額	50,000 円					
	卒業予定年月	令和 10 年 3 月	貸与予定期間	48 月 (4 年)					
	最短修業期間	4 年	貸与予定総額	2,400,000 円					
連帯保証人	フリガナ	トシタ 知 知	生年月日	昭和 50 年 9 月 1 日					
	氏名	徳島太郎	男女の別	男 ・ 女 (※)					
	職業	農業	続柄	叔父	年収	3 0 0 万円			
	住所	〒 771-5495 徳島県那賀郡那賀町延野字王子原31-1 電話 (0884-62-1111)							
	フリガナ	ニウタニ ハナコ	生年月日	昭和 52 年 11 月 1 日					
	氏名	丹生谷花子	男女の別	男 ・ 女 (※)					
	職業	自営業	続柄	伯母	年収	4 0 0 万円			
住所	〒 771-5595 徳島県那賀郡那賀町小浜151 電話 (0884-66-0111)								
奨学金振込口座	金融機関名	令和 銀行	農協	平成	支店	種類	普通		
	口座番号	3156321		フリガナ	ナカ ヲタロウ 那賀小太郎				

提出日の日付を必

申請者氏名、保護者氏名は必ず本人が自署すること。

住民票の住所地で記入してください。

貸与限度額までの金額で、希望する金額を記入して下さい。限度額；5万円以下

貸与を受けようとする月数を記入する。申請年度の4月～卒業予定年度の3月まで。

連帯保証人2名。那賀町及び那賀町が結ぶ定住自立圏構想の関係市町村（阿南市・美波町・牟岐町・海陽町）に3年以上在住し、独立の生計を営む方（別世帯）。連帯保証人の自署で記入してください。

振り込み口座は奨学生本人名義の口座。

生計を一にする世帯構成員の収入の状況	続柄	氏名	年齢	年収(所得)	備考
	父	那賀太郎	48	年収 3,000,000 (所得 2,000,000)	
	母	那賀花子	46	(所得 1,500,000)	
	兄	那賀大太郎	20	0	大阪大学3年生 自宅外通学
	本人	那賀小太郎	18	0	徳島大学1年生 自宅外通学
	妹	那賀小花子	16	0	那賀高校2年生 自宅通学
	祖母	那賀よし	78	0	障害者2級

支給若しくは貸与を受けている奨学金(決定している奨学金も含む)があれば、ご記入ください。

名称	日本学生支援機構の奨学金	月額	50,000円	※(給付・貸与)
			円	※(給付・貸与)

上記の申請について、親権者として同意します。

親権者署名欄	那賀太郎	続柄	父
親権者署名欄	那賀花子	続柄	母

給与収入の場合、年収と()書きで所得金額を記入して下さい。

自営業・農業等の所得の場合は、()書きで所得金額のみ記入して下さい。

注意書きの4に従って記入して下さい。
※4月からの学年を記入して下さい。

奨学金の貸与等を受けている学生がいる場合に記入して下さい。

親権者の方が必ず自署して下さい。

- 注 1 「家族の住所」欄は、出願者と家族が住所を異にする場合に記入すること。
 2 連帯保証人は誓約書と同一の者を必ず2名書くこと。
 3 「奨学金振込口座」欄は、出願者本人の口座を記入すること。
 4 「生計を一にする家族及び収入の状況」欄の備考には、次の事項を記入すること。
 (1) 障害者及び6月以上の長期療養者の有無
 (2) 就学者については、在学学校名と自宅外通学又は自宅通学かを記入すること。
 5 ※印のところは、該当するものを○で囲むこと。
 6 「親権者署名」欄は、親権者が自署すること。
 7 別紙1により生計を一にする世帯構成員全員の収入証明書を添付すること。
 8 奨学金の支給期間は、在学又は入学する学校の最短修業期間とする。
 9 各学校において、授業料免除を受けている学生は除く。
 ただし、高等学校から看護師を養成する学校の学生については、この限りでない。
 10 出願者の世帯構成員と連帯保証人に、公金の滞納がないこと。
 11 保護者は那賀町内に3年以上居住し、引き続き在住の見込みがあること。
 12 連帯保証人は那賀町及び那賀町が結ぶ定住自立圏構想の関係市町村に3年以上在住し、独立の生計を営む成人2人以上とする。